

利便性の高い交通体系構築に向けて キーワードは「ベストミックス」

公共交通によりスムーズに移動することができる地域社会の実現を目指し、本市の公共交通体系の将来像を描いた「熊本市公共交通グランドデザイン」を改定しました。今回の改定では、新たに「ベストミックス」の概念を加え、さらに発展した将来像を描いています。

ベストミックスとは

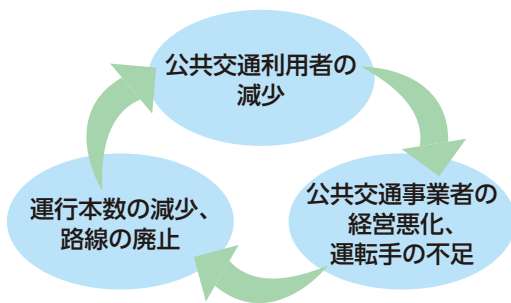
地域の特性に応じて、公共交通と自動車交通を効率的に組み合わせ、利便性の高い交通体系を構築することです。自家用車から公共交通への転換により、公共交通の維持・移動手段の確保ができ、交通渋滞の解消にもつながります。



なぜ必要なの？

公共交通サービス水準の低下

- ・利用者減少とサービス水準の低下が負のスパイラルとなっています。
- ・一方で、高齢化が進み、自家用車の運転が困難な人が増加します。



▲公共交通における負のスパイラル

自家用車依存による渋滞

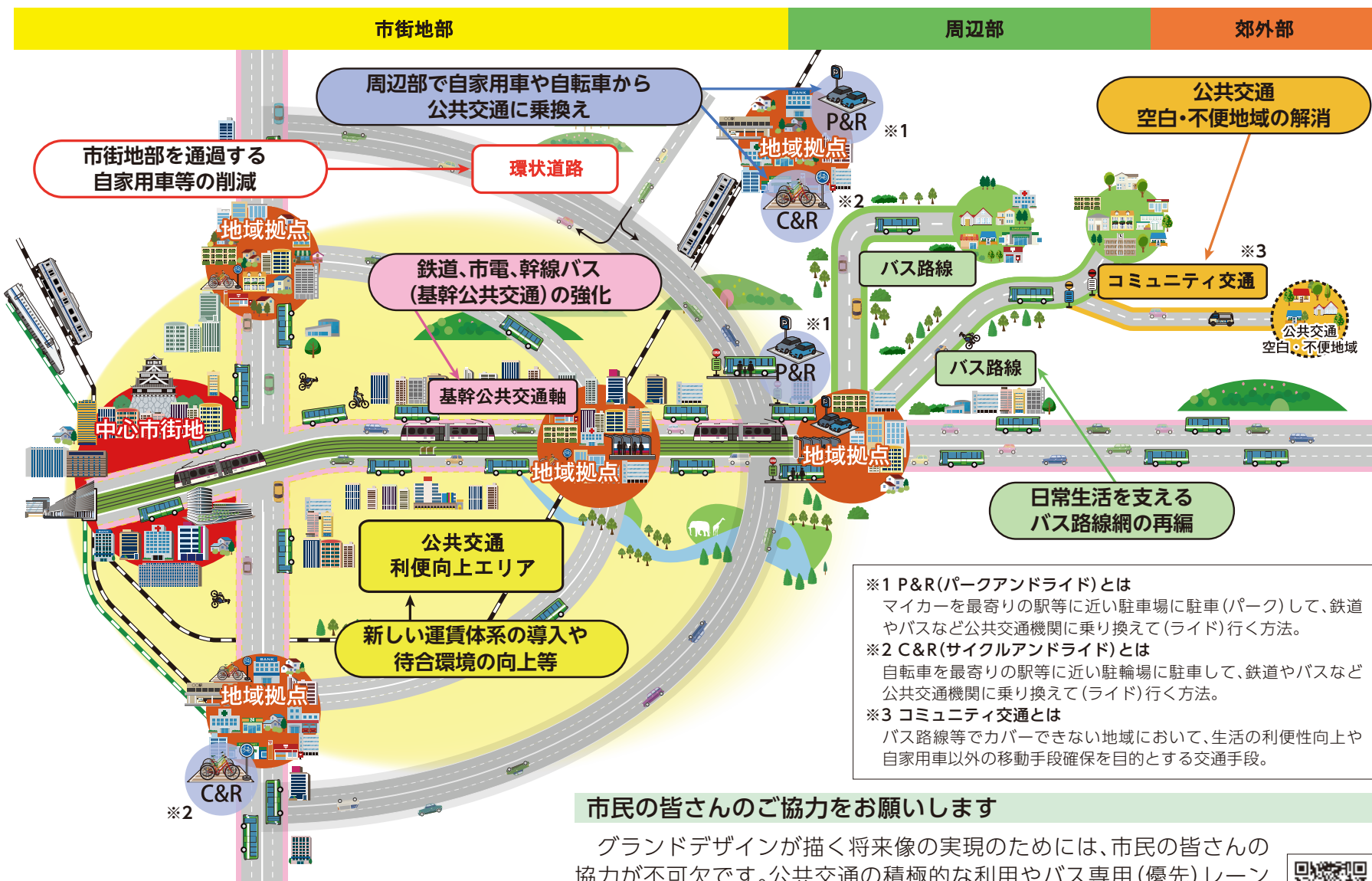
- ・交通手段における自動車利用割合増加により、渋滞が悪化しています。



▲東バイパスの渋滞状況

新グランドデザインが描く熊本市の将来

改定したグランドデザインでは、従来の「基幹公共交通軸の強化」「バス路線網の再編」「公共交通空白・不便地域の解消」に「ベストミックス」をプラス。特に交通が集中する市街地（おおむね環状道路より内側）において、公共交通を主体とした交通体系の構築を進めます。



▲公共交通ネットワークおよびベストミックスの構築イメージ

市民の皆さんのご協力をお願いします

グランドデザインが描く将来像の実現のためには、市民の皆さんの協力が不可欠です。公共交通の積極的な利用やバス専用（優先）レーンへの、ご理解とご協力をお願いします。

※グランドデザインについてなど、詳しくは、市ホームページへ➡



（交通政策課 ☎096-328-2510）

7月から「ボタン型電池」・「充電電池」の収集が始まります！

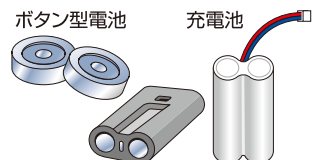
これまで収集対象外だった「ボタン型電池」・「充電電池」を、7月からは「特定品目」として収集できるようになりました。

「乾電池」・「ボタン型電池」・「充電電池」は、「電池類」として透明袋か半透明袋にまとめて「特定品目」の収集日に出してください。

※電池の種類ごとに袋を分ける必要はありません。

※回収協力店（家電量販店等）での店頭回収も引き続き実施します。

※植木地区の方は、これまで同様月2回の「資源ごみ」の日に出してください。



「特定品目」に関する詳細やその他ごみの出し方等については、ごみカレンダーを確認ください。（廃棄物計画課 ☎096-328-2359）